

登録有形文化財登録証

令和6年12月3日 登録

登録番号第22 - 0338号

旧永田家住宅（高野屋）蔵 一棟

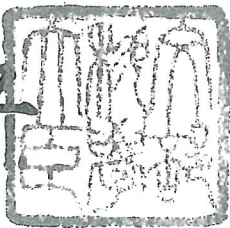
木造2階建、瓦葺、建築面積47㎡

上記の文化財を文化財保護法第57条第1項の規定により
文化財登録原簿に登録したことを証する。

令和6年12月3日

文部科学大臣

阿部 俊子



名称	所在地	建設年代等	登録基準	特徴・評価	備考 (調査等)
旧永田家住宅（高野屋）蔵	静岡県賀茂郡南伊豆町上小野字八重金谷戸三四八	明治中期／平成一〇年代改修	一 国土の歴史的景観に寄与しているもの	主屋の西に建つ南北棟の米蔵兼家財蔵。土蔵造二階建、切妻造檼瓦葺で東面に蔵前を設けて戸口とする。伊豆石の切石積基礎上に建ち、破風を含めた外壁のみならず蔵前内部まで海鼠壁とする重厚なつくり。見応えある上質な土蔵で主屋と一体的な景観を形成する。	建築年代は銅版画（明治二六年）と仕様による推定。平成一〇年代に外壁一部鉄板張改修。永田家は近代以降、地元銀行取締役などを務めた家柄で高野屋を屋号とし、南上村村長や県議会議員など輩出。

